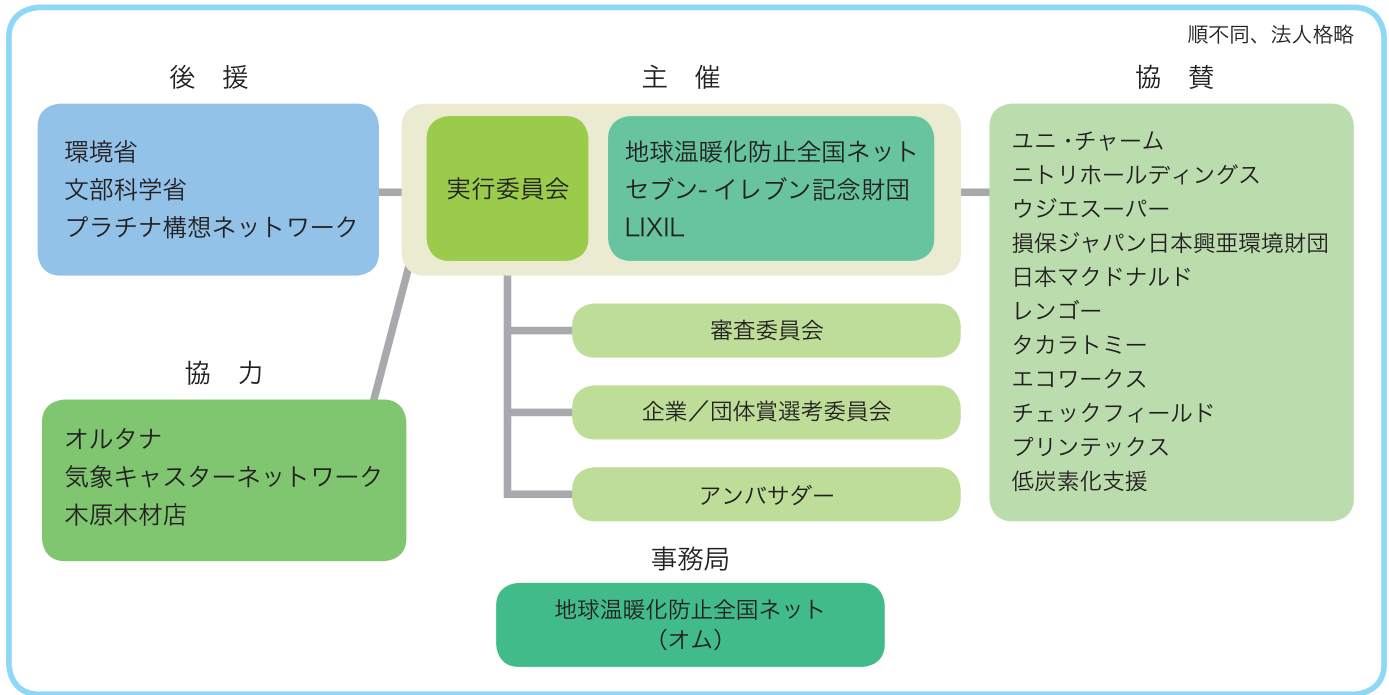


# 組織体制

低炭素杯2017開催にあたり、主催する実行委員会とファイナリスト選定及び表彰団体選定を担う審査委員会、企業／団体賞選考委員会を下記のように設置しました。

また、本事業に賛同していただいた皆様からのご支援・ご協力をいただき実施しました。



順不同、敬称略

## 実行委員会

委員長	小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所 理事長、プラチナ構想ネットワーク 会長
副委員長	金谷 年展	東京工業大学 科学技術創成研究院 特任教授
	長谷川 公一	一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 理事長
委員	伊藤 順朗	株式会社セブン&アイ・ホールディングス 取締役 常務執行役員
	佐竹 葉子	株式会社LIXIL 理事 Public Affairs 部門 広報部 部長
	伊藤 賢利	環境省 地球環境局 地球温暖化対策課 国民生活対策室 室長

## 審査委員会

委員長	金谷 年展	東京工業大学 科学技術創成研究院 特任教授
副委員長	岩谷 忠幸	NPO法人気象キャスターネットワーク 事務局長
委員	大森 正之	明治大学 政治経済学部 教授
	堅達 京子	日本放送協会 編成局 コンテンツ開発センター チーフ・プロデューサー
	平田 裕之	一般社団法人環境パートナーシップ会議

## 企業／団体賞選考委員会

委員長	川北 秀人	IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表
委員	小野 弘人	一般財団法人セブン-イレブン記念財団 地域活動支援事業マネージャー
	伊藤 弓子	株式会社LIXIL Public Affairs 部門 広報部 コーポレートレスポンスイビリティ推進グループ 主幹
	石村 令子	ユニ・チャーム株式会社 CSR 本部 環境推進グループ マネージャー
	玉上 宗人	株式会社ニトリホールディングス 上席執行役員 総合企画室 室長
	吉田 芳弘	株式会社ウジエスーパー 常務取締役
	佐藤 孝治	公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団 事務局長
	高林 慎享	株式会社タカラトミー 社長室 社会活動推進課 課長
	岩谷 忠幸	NPO法人気象キャスターネットワーク 事務局長
	森 撰	株式会社オルトナ 編集長

# アンバサダー

低炭素杯2017ではアンバサダーにさかなくんが就任しました。



## さかなくん プロフィール

自然保護の面から気候変動を見つめ、地球温暖化防止、低炭素化社会へ配慮した活動を行っている著名人。

魚に関する豊富な知識と経験に裏付けされたトークで知られる。2015年3月には東京海洋大学名誉博士に就任。魚の情報や正しい知識、美味しい食べ方や環境問題、漁業従事者とともに明日の漁業を語る講演等を行う。

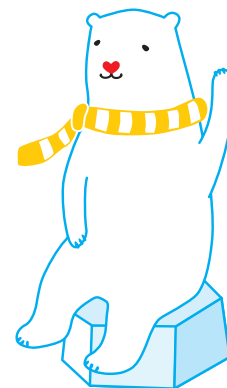
また、2010年には絶滅したと思われていたクニマスの生息確認に貢献。さらに海洋に関する普及・啓発活動の功績が認められ、「海洋立国推進功労者」として、内閣総理大臣賞を受賞。

2011年農水省「お魚大使」、2012年文科省「日本ユネスコ国内委員会広報大使」に就任、2014年には環境省国連生物多様性の10年委員会（UNDB-J）「地球いきもの応援団」の生物多様性リーダーを務める。

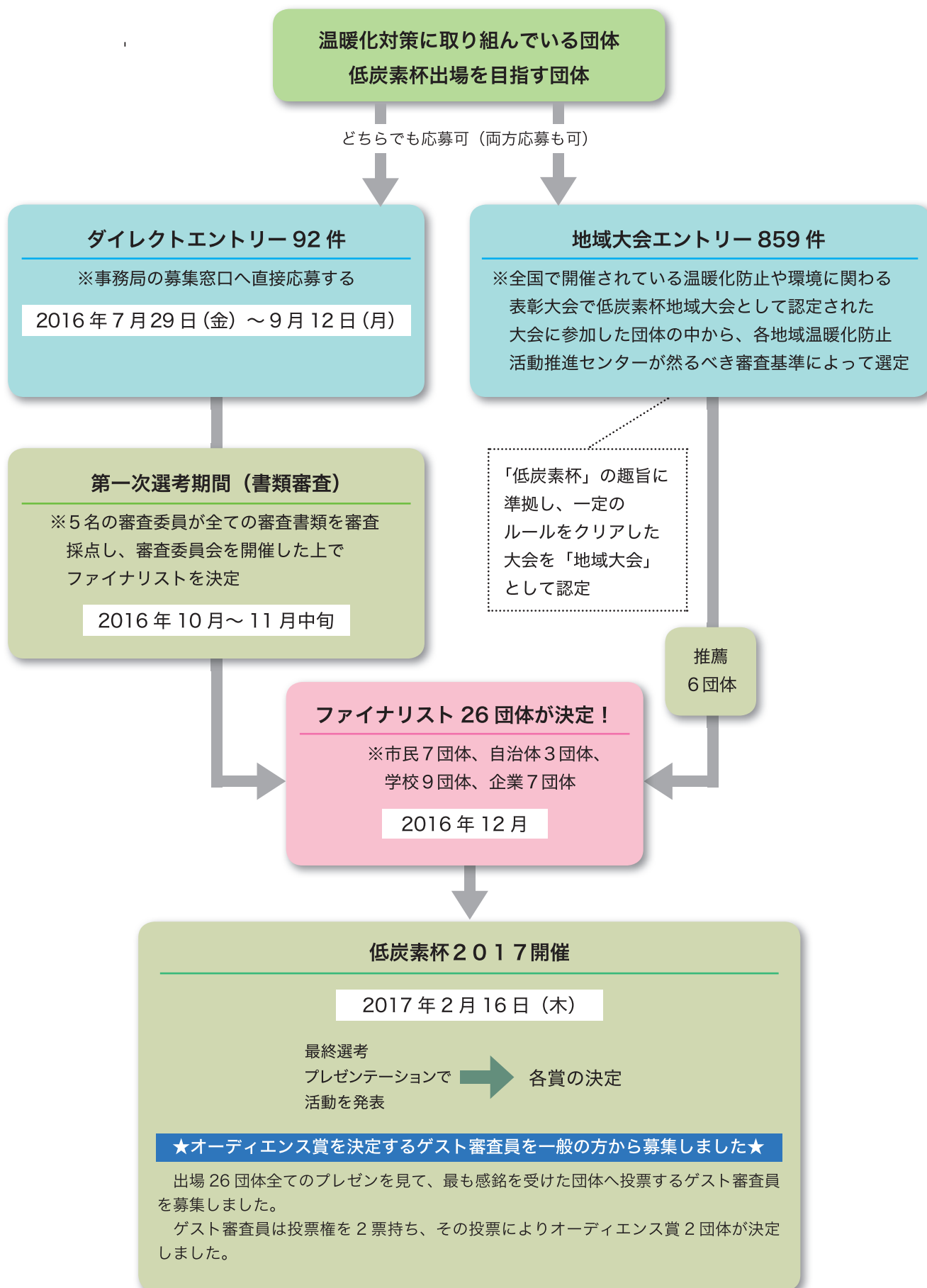
さかなくんからファイナリスト26団体すべてに手書きのメッセージをいただきました



写真は環境大臣賞グランプリ佐賀市上下水道局下水プロジェクト推進部宛のもの



# エントリー募集から低炭素杯2017開催までの流れ



## ファイナリスト 26 団体（プレゼンテーション順）

### 市民部門

- 1 市民省エネ・節電所ネットワーク <奈良県>  
みんなで省エネ・節電を進める「市民節電所」をつくらう
- 2 NPO法人いきいき安心おおいた <大分県>  
荒れた竹林や田畑の利活用による地域活性化事業
- 3 一般社団法人海っ子の森 <三重県>  
海の森を未来に届けるプロジェクト
- 4 九州版炭素マイレージ制度推進協議会 <大分県>  
九州エコライフポイント（九州版炭素マイレージ制度）
- 5 NPO 法人どんぐり1000年の森をつくる会 <宮崎県>  
未来の子どもたちのためのどんぐり 1000 年の森づくり
- 6 三島市ストップ温暖化推進協議会 <静岡県>  
地域一体となって取り組む  
バラエティ豊かな地球温暖化対策の推進
- 7 モトスミ・プレーメン通り商店街振興組合 &  
グリーンコンシューマーグループかわさき <神奈川県>  
モトスミ・プレーメン通り商店街のエコ調査隊

### 自治体部門

- 8 福井県鯖江市 <福井県>  
どんぐりからの森づくり
- 9 佐賀市上下水道局 下水プロジェクト推進部 <佐賀県>  
昔に帰る未来型  
～佐賀市下水浄化センターを「宝を生む施設」に～
- 10 南陽市 <山形県>  
地域材を活用した世界最大の木造コンサートホール

### 学校部門

- 11 エクセラン高等学校 環境科学コース <長野県>  
「あまのじゃくなエコ活動」と「ぶらすαのエコ活動」
- 12 長崎県立諫早農業高等学校 <長崎県>  
農業廃棄物の有効利用法  
特に規格外かぼちゃと蔓の付加価値対策
- 13 京都府立桂高等学校  
TAFS「地球を守る新技術の開発」研究班 <京都府>  
生体鉱物（MAP）を活用した  
革新的な堤防維持管理技術の開発

- 14 緑のリサイクル・ソーシャル・エコ・プロジェクトチーム <徳島県>  
緑のリサイクルモデル・「刈草堆肥」でストップ温暖化
- 15 越谷市立大袋東小学校 <埼玉県>  
目指せ！環境とエコの達人  
～持続可能な社会に向けた環境教育～
- 16 学校法人緑丘学園 水戸英宏小学校・中学校 <茨城県>  
ホテルネットワーク mito 英宏 eco スクールプロジェクト
- 17 秋田県立秋田北鷹高等学校 科学部「クリクラ」 <秋田県>  
太陽熱を活用した生ごみ乾燥装置の開発・普及活動
- 18 大平山友遊エコクラブ・やまなみこどもエコクラブ <大分県>  
笑顔で広がるエコの芽  
～エコキッズの環境 e-de(い-で) 隊
- 19 壬生北小学校 こどもエコクラブ <栃木県>  
エコキーパー倍増作戦

### 企業部門

- 20 KDDI株式会社 <東京都>  
地球温暖化防止に向けた  
「トライブリッド基地局」の導入について
- 21 積水ハウス株式会社 <大阪府>  
新梅田シティ「新・里山」「希望の壁」  
緑のオアシスで低炭素実現
- 22 有限会社尾塚水産 <鹿児島県>  
ウニ殻アートによる磯焼け防止
- 23 株式会社ブリヂストン 磐田工場 <静岡県>  
今日の最高電力は？  
電気予報で推進する工場全体の省エネ活動！
- 24 株式会社リビエラ <青森県>  
自然にも自分にも優しいリビエラエコシステムで  
低炭素化を推進
- 25 みやぎ生活協同組合 <宮城県>  
SVO コージェネレーション発電機による CO<sub>2</sub> 削減
- 26 倉持産業株式会社 <茨城県>  
「鶏も人も幸せ！」持続可能な低炭素養鶏業の薦め